

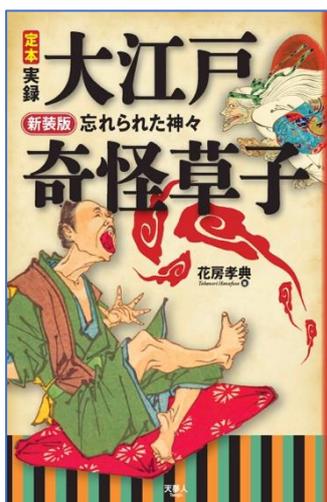
各 位

2021年6月14日  
株式会社天夢人

妖狐、妖狸、妖猫たちが跳梁し、百鬼が横行した江戸時代。  
異界への扉が今開かれる。  
『新装版 定本 実録 大江戸奇怪草子 忘れられた神々』刊行

---

インプレスグループで鉄道・旅・歴史メディア事業を展開する株式会社天夢人（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：勝峰富雄）は、2021年6月16日に、『新装版 定本 実録 大江戸奇怪草子 忘れられた神々』（花房孝典著）を刊行いたします。



本書は『実録 大江戸奇怪草子 忘れられた神々』（1997年・三五館刊）を補筆・定本化して復刊しながらも品切れになっていた『定本 実録 大江戸奇怪草子 忘れられた神々』（2018年・天夢人刊）の装いを新たに再刊行したもの。江戸版本の中から、現代人の心の琴線に触れる奇怪譚・滑稽譚・迷宮譚を精選。第壱部では「狐狸」、第貳部では「不思議話」、第参部では「縁起由来」に焦点を当て、江戸時代の庶民生活の裏側を覗く伝承に迫る。筆者の貴重なコレクションなどから関連図版も掲載し、98タイトル百数十話を収録。一読すれば、まるで古老の話を聞いているような余韻が心の中に広がる。「貨幣」「不定時法」「度量衡」など、巻末の資料編も充実。

## 【目次】

### 第壹部 狐狸の業

狐の復讐／狐もかなわぬ／河童／水虎／海中の河童／猫の怪／狸の書／狐の証文／物を言う猫／振り袖老婆／魴(いたち)の怪／天狗に雇われた少年／不思議な山伏／蝦蟇(がま)の怪／鰻／魔魅(まみ)／首吊り狸／空から降ってきた男／芝居見物／蛇の崇り／篠崎の狐／天狗になった男／蛇が蛸になる話／怪僧／怪僧再説／青山狐／美濃の弥次郎／天狗隠し／浄瑠璃語り／馬霊

### 第貳部 不思議話

不思議な小箱／学者狐／扇宮(おうぎばこ)の秘密／金の精／善導寺の狸／書道奇談／幽霊の謝恩／幽霊の置き土産／骸骨の頼み／おぢい／狐の報恩／梅屋敷／虚ろ舟の蛮女／大陰因果咄／忠臣猫／天女の接吻／占い老婆／不思議な客

### 第参部 縁起由来

川の怪／観音坂の妖怪／池尻の女／呼び出し山／小日向の怪／和野の怪事／小右衛門火／三本五郎左衛門／牛鬼／空き長屋の怪／倉の中／怪棒／枕の怪／不思議な竈(へつつい)／魍魎(もうりょう)／癩(しゃく)のかたまり／金精神(こんせいしん)／狐崇(こすい)／妖しい人形／働き者の狐／疫病神／通り悪魔／山神／餓鬼／海の怪／あの世を覗く／帰ってきた娘／生まれ変わり奇談／因果応報／所の掟／濡衣／仲人狐／嫉妬(りんき)の火の玉／心残り／中山家の怪／子供の心／お菊虫／怪しい少女／神主長屋の惣八／怨念／殺生の果て／妖怪／地中の亡霊／土産の刀／犬嫌いの疫瘡神／疱瘡鬼／石像が生まれた／失踪した女／二十年／南蛮人の秘術

第一部 狐狸の業

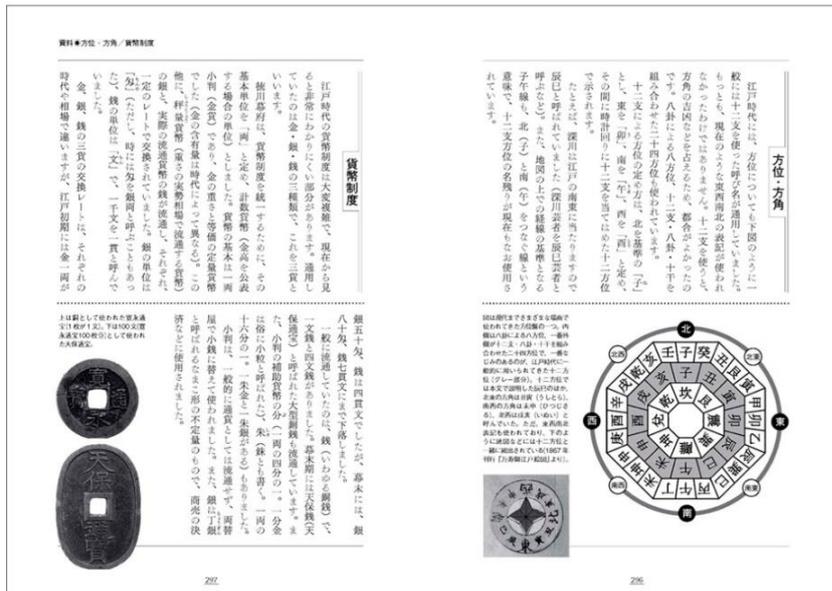
天狗に雇われた少年

江戸神田鶴町(現在の東京都千代田区)の小間物屋(日用品、装飾品を扱う店)に、当時十四・五歳なる「熊」(商家や職人の家で働く少年)がいましたが、正月の十五日に、銭湯へ行って手拭いなどを持って店を出ました。しばらくして、裏口にならずにいる人間がいますので、誰かと尋ねると、銭湯に行つたはずの丁稚でした。丁稚は、股引(足袋)がけの袷で、蒸気(汗)を下げた杖をうっていました。その店の主人は、物知りだったので、驚くようすもなく、まず草鞋を脱がせ、足を濯ぐようにと言いました。「かじりました」と返事をして、足を洗いました。丁稚は、足を洗うと首所へ行き、蒸気を開いてから野老(山平の一種、正月の縁起物とする)を取り出し、「お土産でございます」と言つて、主人の前に並べました。

「ところで、お前は今朝、どこから来たのか」と問います。「私は、秩父(埼玉県西部)の山中を今朝おきました。長々とお留守をして、迷惑をおかしました」と言いましたので、さらに、「お前は、いつ、ここを出たのか」と尋ねます。「昨年十二月十三日、煤払いの日の夜に御山へ行き、昨日までそこにいて、毎日お客様のために給仕をしておりましたが、そこで、さきさまな珍しい物をいただきました。お客様は、すべて御出でございまして、ところが、昨日呼ばれて、「明日は江戸に帰してやう、土産用の野老を贈りなさい」と言われましたので、この野老を贈つて参りました。」

297

298



【筆者プロフィール】

花房孝典 (はなふさたかのり)

1946 (昭和26) 年、名古屋生まれ。作家・評論家。慶應義塾大学法学部卒業。雑誌『ホットドッグ・プレス』の創刊メンバーで同誌名の案出者。著書に『柳』『アイビーは、永遠に眠らない』『コリア・ビギナーズ・ブック』『銀座の歩き方』『アイビーをつくった男 石津謙介の知られざる功績』『粋を食す 江戸の蕎麦文化』などがある。音楽や雑誌文化にも造詣が深く、関連寄稿も多数。

【書誌情報】

書名：『新装版 定本 実録 大江戸奇怪草子 忘れられた神々』  
 仕様：四六版 304 ページ  
 定価：1760 円 (本体 1600+税 10%)  
 発売日：2021 年 6 月 16 日

全国書店、オンライン書店の Amazon などで発売中。  
<https://amzn.to/3uDAun1>

【株式会社天夢人】 <https://temjin-g.com/>

2007 年設立。隔月刊雑誌『旅と鉄道(奇数月 21 日発売)』をはじめとする、鉄道・旅・歴史・民俗・カルチャーをテーマとした雑誌や書籍を発行し、人生を豊かにするための情報を発信しています。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証 1 部 9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバ

イルサービス」「学術・理工学」「旅・鉄道」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

---

**【本件に関するお問合せ先】**

株式会社天夢人 担当:野口

Tel: 03-6413-8755 / E-mail: info@temjin-g.co.jp

URL: <https://temjin-g.com/>